

2022年度 東京都高体連体操女子専門部 大会要項

	期 日	申し込み期間	代表者会議
関東大会予選	5月1日(日) 国士舘大学多摩 キャンパス	4月8日(金)~11日(月) mailのみ	5月1日(日) 9時(予定) 国士舘大学多摩 キャンパス
学年別 3年生大会	5月3日(火) 有明スポーツセンター	4月12日(火)~18日(月) mailのみ	5月3日(火) 9時(予定) 有明スポーツセンター
都総体 兼 全国総体予選	6月26日(日) 国士舘大学多摩 キャンパス	5月23日(月)~27日(金) mailのみ	6月26日(日) 9時(予定) 国士舘大学多摩 キャンパス
学年別 2年生大会	8月23日(火) 錦城高校	7月15日(金)~21日(木) mailのみ	8月23日(火) 8時30分(予定) 錦城高校
学年別 1年生大会	10月1日(土) 錦城高校	9月1(木)日~6日(火) mailのみ	10月1日(土) 9時(予定) 錦城高校
秋季大会	11月20日(日) 錦城高校	10月11日(火)~14日(金) mailのみ	11月20日(日) 9時(予定) 錦城高校
全国選抜予選	11月27日(日) 国士舘大学多摩南 野キャンパス (予定)	10月17日(月)~21日(金) mailのみ	11月27日(日) 9時(予定) 国士舘大学多摩南 野キャンパス

*この大会要項はあくまでも予定であって、新型コロナウイルス感染症の状況（政府の要請も含む）により、延期や中止も考えられますので、HPをこまめに確認するようにお願いします。

2022年度 関東高等学校体操競技選手権大会東京都予選要項

主催 東京都高等学校体育連盟・東京都教育委員会
主管 東京都高等学校体育連盟体操女子専門部・東京都体操協会

1. 期日・会場 ・**5月1日(日)** 会場 **国士舘大学多摩キャンパス**
2. 参加資格
 - ・大会当日までに、2022年度 学校登録(高体連)・選手登録(都体協)を完了した者。
 - ・年齢は、4月2日を起算して19歳未満のものとする。但し、同一学年の出場は1回に限る。
 - ・チームの編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成を認めない。
 - ・転校後6カ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転居等やむを得ない場合は、当該高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
 - ・体操競技の部と、新体操の部を兼ねてもかまわないものとする。
3. チーム編成
 - ・エントリーは8名までとし、競技は1校1チーム(4名) + 個人2名までとする。
 - ・団体補欠(2名)と個人参加は兼ねられる。
 - ・3名以上の参加はチーム参加となる。
 - ・選手の入替えは監督会議まで可能とする。
4. 競技規則
 - ・採点は、(公財)日本体操協会制定の2022年版女子採点規則(変更規則I)及び(公財)日本体操協会ホームページ掲載の最新情報を適用する。
5. 代表決定
 - ・関東大会へは、上位より団体2チーム、個人4名が出場できる。なお、個人4名中2名は、チーム参加校と異なる学校であること、また他の2名は同じ学校でも良いが団体補欠を兼ねないものとする。
6. 申込方法
 - ・右記のメールアドレスに送信すること。 **Mika_Suehiro@education.metro.tokyo.jp**
 - ・*プログラム係=都立白鷗高等学校附属中学校 南條 美佳 宛
 - ・***4月8日(金)~4月11日(月)**の間にメール添付で送信すること。
 - ・***4月26日(火)**までにホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
7. 審判派遣
 - ・参加校はチーム・個人に関係なく最低1名(2種以上)を派遣すること。やむを得ず派遣できない場合チーム参加は**10,000円**、個人参加のみの場合は**5,000円**の分担金を参加費とともに納入すること(最大**10,000円**とする。)
8. 補助役員
 - ・補助役員は感染症予防の観点から設定しない。
9. 参加費
 - ・参加費は振込みとする。(振込み期限は**4月11日(月)**とする)申し込み時点の人数分を納める。
 - ⇒1チーム**20,000円** 個人**2,100円**
 - ・なお、振込みの際に振り込んだ学校の確認ができるように「学校名を明記」すること。
 - ・振込み控え書(コピーでも可)は参加申し込みの原本の裏面に貼付すること。

振込先⇒ みずほ銀行 本八幡支店 口座番号(1308843) 名義 高体連体操女子専門部 代表 楫野美穂
10. 監督会議(生徒不可)
 - ・**5月1日(日) 9時00分予定(4月26日(火)までにゼッケンと同様に掲載する。)**
 - ・体育館で行う
 - ・参加申込書の原本(裏面に大会参加費振り込みの際の控え書(コピー可)を貼付)を持参する。なお選手の入替えのある学校は、この原本を訂正し会議で申し出たうえで提出すること。
 - ・監督会議後の選手変更は原則としてできない。監督会議を欠席した場合は棄権とする。会議及びセッティング、カッティングに欠席した場合は棄権とみなす。
11. その他
 - ・競技時間はプログラム編成会議で決定し、ホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
 - ・ユニフォームのマークは、規定に合った大きさで所属校を表すものとする。また、トレーニングウェアについても所属団体を表すものとする。(HPでの服装に関する事項参照)
 - ・撮影は、人数制限のため未定とする。

撮影場所は指定された場所・範囲のみとする。

演技の際に使用する音楽の著作権や本人の意図しない形での映り込みなどの理由により、動画のライブ配信やインターネット上に投稿するなどの行為は禁止とする。

- ・演技中の掛け声、フラッシュ使用の撮影禁止とする
- ・参加者は、必ず引率責任者によって引率されること。団体の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、個人の引率責任者は校長の認める学校の職員とする。
- ・監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に加入していることを条件とする。

保険の加入用紙のコピーを監督会議で提出すること。

また、監督は、他校と兼ねられないが、コーチは、他校とも兼ねることが許される。

（関東大会特別ルール）

- ・監督・コーチ・選手・補欠以外の会場への入場は禁止する。（入場可能人数は未定）
- ・入場可能人数は本連盟による「新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」に準ずる。
- ・チームリーダーは、監督・コーチのいずれかが兼任すること。
- ・コール時に引率者がいない場合は、練習及び大会参加は認められない。
- ・団体記録及び個人記録は、東京都高等学校体育連盟、（公財）全国高等学校体育連盟（インターハイ結果を含む）の各専門部ホームページにて公開される。

13. 参加者の中に新型コロナウイルス感染が判明した場合の対応

① 大会前

- ア 感染者、濃厚接触者と特定され、大会当日に登校を許可されていない者の参加は認めない。
- イ 感染者が判明した場合、大会当日に会場内にいたすべての学校と役員等に連絡するため、直接連絡が取れる連絡先を申込用紙に記入すること。

② 大会期間中

- ア 参加者は、必ず当日の朝、自宅で検温を行い、平熱であることを確認し会場に入ること。
- イ 大会中に発熱等の症状が出た場合は、必ず大会本部に報告し指示を仰ぐこと。

③ 大会後

- ア 新型コロナウイルス感染が判明した場合、当該校顧問は速やかに専門部に報告すること。

2022年度 体操競技学年別3年生大会要項

主催 東京都高等学校体育連盟
主管 東京都高体連体操女子専門部

1. 期日・会場 **5月3日(火)** 会場: 有明スポーツセンター
2. 参加資格
 - ・2022年度 学校登録(高体連)・選手登録(都体協)を完了した者。
 - ・3年生であること。
 - ・2022年度発行の申し合わせ事項の参加資格を満たす者。
 - ・新体操とは兼ねられない。
3. 参加制限
 - ・1校1チーム(選手4名・補欠2名) + 個人(人数制限なし)。
 - ・3名以上の参加はチーム参加とする。
 - ・団体補欠は最大2名まで登録できる。個人選手は団体補欠を兼ねられる。
 - ・個人選手と団体補欠の入れ替えは代表者会議までとする。
 - ・当該年度、関東大会・全国大会の出場資格を得た者、出場した者は参加できない。
4. 採点
 - ・採点は、(公財)日本体操協会制定の2022年版女子採点規則(変更規則I)、及び(公財)日本体操協会ホームページ掲載の最新情報を適用する。
5. 表彰等
 - ・団体総合1位にトロフィー・賞状を授与する。2位～6位に賞状を授与する。
 - ・個人総合1位～3位に楯・賞状を授与する。4位～6位に賞状を授与する。
 - ・種目別1位～6位に賞状を授与する。
6. 申込方法
 - ・右記のメールアドレスに送信

Mika_Suehiro@education.metro.tokyo.jp
--
 - ・*プログラム係=都立白鷗高等学校附属中学校 南條 美佳 宛
 - ・***4月12日(火)～4月18日(月)**の間にメール添付で送信すること。
 - ・***5月1日(日)**までにホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
7. 審判派遣
 - ・参加校はチーム・個人に関係なく最低1名を派遣すること。やむを得ず派遣できない場合チーム参加は**10,000円**、個人参加のみの場合は**5,000円**の分担金を参加費とともに納入すること(最大**10,000円**とする。)
8. 補助役員
 - ・補助役員は感染症予防の観点から設定しない。
9. 参加費
 - ・参加費は振込みとする。(振込み期限は**4月18日(月)**とする)申し込み時点の人数分を納める。
⇒1チーム**10,000円** 個人**3,000円**
 - ・なお、振込みの際に振り込んだ学校の確認ができるように「学校名を明記」すること。
 - ・振込み控え書(コピーでも可)は参加申し込みの原本の裏面に貼付すること。
- 振込先⇒ みずほ銀行 本八幡支店 口座番号(1308843) 名義 高体連体操女子専門部 代表 楳野美徳
10. 監督会議 **5月3日(火)**(9時予定 時間に関しては**5月1日(日)**までにゼッケンと同様に掲載する。) ⇒生徒不可。体育館で行います。
 - ・参加申込書の原本(裏面に大会参加費振り込みの際の控え書(コピー可)を貼付)を持参する。なお選手の入替えのある学校は、この原本を訂正し会議で申出のうえ提出すること。
 - ・監督会議後の選手変更は原則としてできない。監督会議を欠席した場合は棄権とする。
 - ・監督会議と平行してセッティングを行う。
セッティング、カッティングに関しては参加人数・団体数によって割り当てる。
詳細はプログラムに記載する。セッティングに当たった選手は8時45分に集合すること。
会議及びセッティング、カッティングに欠席した場合は棄権とみなす。
11. その他
 - ・競技時間はプログラム編成会議で決定し、ホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
 - ・ユニフォームのマークは、規定に合った大きさで所属校を表すものとする。また、トレーニングウェアについても所属団体を表すものとする。(HPでの服装に関する事項参照)
 - ・撮影は、人数制限のため未定とする。

撮影場所は指定された場所・範囲のみとする。

- 演技の際に使用する音楽の著作権や本人の意図しない形での映り込みなどの理由により、動画のライブ配信やインターネット上に投稿するなどの行為は禁止とする。
- ・演技中の掛け声、フラッシュ使用の撮影禁止とする。
 - ・参加者は、必ず引率責任者によって引率されること。団体の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、個人の引率責任者は校長の認める学校の職員とする。
 - ・監督、コーチ等は校長が認める指導者とする。
 - ・**監督・コーチ・選手・補欠・セッティング、カッティング要員以外の会場への入場は禁止する。(セッティング、カッティング要員の人数はプログラムにて連絡)**
 - ・**感染症拡大防止の観点から保護者の観覧はなし。**
 - ・チームリーダーは、監督・補欠・コーチのいずれかが兼任すること。
 - ・コール時に引率者がいない場合は、練習及び大会参加は認められない。
 - ・団体記録及び個人記録は、東京都高等学校体育連盟、(公財)全国高等学校体育連盟(インターハイ結果を含む)の各専門部ホームページにて公開される。

12. 参加者の中に新型コロナ感染が判明した場合の対応

- ① 大会前
 - ア 感染者、濃厚接触者と特定され、大会当日に登校を許可されていない者の参加は認めない。
 - イ 感染者が判明した場合、大会当日に会場内にいたすべての学校と役員等に連絡するため、直接連絡が取れる連絡先を申込用紙に記入すること。
- ② 大会期間中
 - ア 参加者は、必ず当日の朝、自宅で検温を行い、平熱であることを確認し会場に入ること。
 - イ 大会中に発熱等の症状が出た場合は、必ず大会本部に報告し指示を仰ぐこと。
- ③ 大会後
 - ア 新型コロナ感染が判明した場合、当該校顧問は速やかに専門部に報告すること。

2022年度 東京都高等学校総合体育大会体操競技選手権大会 兼 全国高等学校総合体育大会東京都予選会 要項

主催 東京都高等学校体育連盟・東京都教育委員会
主管 東京都高等学校体育連盟体操女子専門部・東京都体操協会

1. 期日・会場 ・ **6月26日(月)** **会場: 国土舘大学多摩キャンパス**
 2. 参加資格
 - ・大会当日までに、2022年度 学校登録（高体連）・選手登録（都体協）を完了した者。
 - ・年齢は、4月2日を起算して19歳未満のものとする。但し、同一学年の出場は1回に限る。
 - ・チームの編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成を認めない。
 - ・転校後6カ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転居等やむを得ない場合は、当該高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
 - ・体操競技の部と、新体操の部を兼ねてもかまわないものとする。
 3. チーム編成
 - ・エントリーは8名までとし、競技は1校1チーム（4名）＋個人2名までとする。
 - ・団体補欠（2名）と個人参加は兼ねられる。
 - ・3名以上の参加はチーム参加となる。
 - ・選手の入替は監督会議まで可能とする。
 4. 競技規則
 - ・採点は、（公財）日本体操協会制定の2022年版女子採点規則（変更規則I）及び（公財）日本体操協会ホームページ掲載の最新情報を適用する。
 5. 表彰等
 - ・団体総合1位に優勝カップ・賞状・メダルを授与し、2位～3位に賞状・メダルを授与する。個人総合3位、種目別3位までに賞状・メダルを授与し、個人総合6位まで賞状を授与する。
 6. 代表決定
 - ・団体上位1チーム、個人上位2名が選出される。
 7. 申込方法
 - ・右記のメールアドレスに送信すること。

Mika_Suehiro@education.metro.tokyo.jp
 - ・プログラム係＝都立白鷗高等学校附属中学校 南條 美佳 宛
 - ・**5月23日(月)～5月27日(金)**の間にメール添付で送信すること。
 - ・**6月21日(火)**までにホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
 8. 審判派遣
 - ・参加校はチーム・個人に関係なく最低1名（2種以上）を派遣すること。やむを得ず派遣できない場合チーム参加は **10,000円**、個人参加のみの場合は**5,000円**の分担金を参加費とともに納入すること（最大**10,000円**とする。）
 9. 補助役員
 - ・補助役員は感染症予防の観点から設定しない。
 10. 参加費
 - ・参加費は振込みとする。（振込み期限は**5月27日(金)**とする）申し込み時点の人数分を納める。
⇒1チーム **45,000円** 個人 **4,500円**
 - ・なお、振込みの際に振り込んだ学校の確認ができるように「学校名を明記」すること。
 - ・振込み控え書（コピーでも可）は参加申し込みの原本の裏面に貼付すること。
- 振込先⇒ みずほ銀行 本八幡支店 口座番号（1308843）名義 高体連体操女子専門部 代表 楫野美穂
11. 監督会議（生徒不可）
 - ・**6月26日(日) 9時予定（6月21日(火)までにゼッケンと同様に掲載する。）** 体育館で行う
 - ・参加申込書の原本（裏面に大会参加費振り込みの際の控え書（コピー可）を貼付）を持参する。なお選手の入替のある学校は、この原本を訂正し会議で申し出たうえで提出すること。
 - ・監督会議後の選手変更は原則としてできない。監督会議を欠席した場合は棄権とする。
 12. その他
 - ・競技時間はプログラム編成会議で決定し、ホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
 - ・ユニフォームのマークは、規定に合った大きさを所属校を表すものとする。また、トレーニングウェアについても所属団体を表すものとする。（HPでの服装に関する事項参照）
 - ・撮影は、人数制限のため未定とする。撮影場所は指定された場所・範囲のみとする。演技の際に使用する音楽の著作権や本人の意図しない形での映り込みなどの理由により、動画のライブ配信やインターネット上に投稿するなどの行為は禁止とする。

- ・演技中の掛け声、フラッシュ使用の撮影禁止とする。
- ・参加者は、必ず引率責任者によって引率されること。団体の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、個人の引率責任者は校長の認める学校の職員とする。
- ・監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に加入していることを条件とする。
保険の加入用紙のコピーを監督会議で提出すること。
- ・監督・コーチ・選手・補欠以外の会場への入場は禁止する。（入場可能人数は未定）
- ・入場可能人数は本連盟による「新型コロナ感染対策ガイドライン」に準ずる。
- ・チームリーダーは監督・補欠・コーチのいずれかが兼任すること。
- ・コール時に引率者がいない場合は、練習及び大会参加は認められない。
- ・団体記録及び個人記録は、東京都高等学校体育連盟、（公財）全国高等学校体育連盟（インターハイ結果を含む）の各専門部ホームページにて公開される。

13. 参加者の中に新型コロナ感染が判明した場合の対応

- ① 大会前
 - ア 感染者、濃厚接触者と特定され、大会当日に登校を許可されていない者の参加は認めない。
 - イ 感染者が判明した場合、大会当日に会場内にいたすべての学校と役員等に連絡するため、直接連絡が取れる連絡先を申込用紙に記入すること。
- ② 大会期間中
 - ア 参加者は、必ず当日の朝、自宅で検温を行い、平熱であることを確認し会場に入ること。
 - イ 大会中に発熱等の症状が出た場合は、必ず大会本部に報告し指示を仰ぐこと。
- ③ 大会後
 - ア 新型コロナ感染が判明した場合、当該校顧問は速やかに専門部に報告すること。

2022年度 体操競技学年別2年生大会要項

主催 東京都高等学校体育連盟
主管 東京都高体連体操女子専門部

1. 期日・会場 **8月23日(火)** 会場: **錦城高校**
2. 参加資格
 - ・2022年度 学校登録(高体連)・選手登録(都体協)を完了した者。
 - ・2年生であること。
 - ・2022年度発行の申し合わせ事項の参加資格を満たす者。
 - ・新体操とは兼ねられない。
3. 参加制限
 - ・1校1チーム(選手4名・補欠2名) + 個人(人数制限なし)。
3名以上の参加はチーム参加とする。
 - ・団体補欠は最大2名まで登録できる。個人選手は団体補欠を兼ねられる。
個人選手と団体補欠の入れ替えは代表者会議までとする。
 - ・当該年度、関東大会・全国大会の出場資格を得た者、出場した者は参加できない。
4. 採点
 - ・採点は、(公財)日本体操協会制定の2022年版女子採点規則(変更規則I)、及び(公財)日本体操協会ホームページ掲載の最新情報を適用する。
5. 表彰等
 - ・団体総合1位にトロフィー・賞状を授与する。2位~6位に賞状を授与する。
 - ・個人総合1位~3位に楯・賞状を授与する。4位~6位に賞状を授与する。
 - ・種目別1位~6位に賞状を授与する。
6. 申し込み方法
 - ・メール添付で送信すること。 Mika_Suehiro@education.metro.tokyo.jp
 - ・プログラム係=都立白鷗高等学校附属中学校 南條 美佳 宛
 - ・**7月15日(金)~7月21日(木)**の間にメール添付で送信すること。
 - ・**8月18日(木)**までにホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
7. 審判派遣
 - ・参加校はチーム・個人に関係なく最低1名を派遣すること。やむを得ず派遣できない場合チーム参加は**10,000円**、個人参加のみの場合は**5,000円**の分担金を参加費とともに納入すること(最大**10,000円**とする。)
8. 補助役員
 - ・補助役員は感染症予防の観点から設定しない。
9. 参加費
 - ・参加費は振込みとする。(振込み期限は**7月21日**とする)申し込み時点の人数分を納める。
⇒1チーム**10,000円** 個人**3,000円**
 - ・なお、振込みの際に振り込んだ学校の確認ができるように「学校名を明記」すること。
 - ・振込み控え書(コピーでも可)は参加申し込みの原本の裏面に貼付すること。

振込先⇒ みずほ銀行 本八幡支店 口座番号(1308843) 名義 高体連体操女子専門部 代表 楫野美穂
10. 監督会議
 - ・**8月23日(火)**(8時30分頃予定 時間に関しては**8月18日(木)**までにゼッケンと同様に掲載する。)
 - ・有明スポーツセンター体育館出入り口前廊下にて行う
 - ・参加申込書の原本(裏面に大会参加費振り込みの際の控え書(コピー可)を貼付)を持参する。なお選手の入替えのある学校は、この原本を訂正し会議で申し出たうえで提出すること。
 - ・監督会議後の選手変更は原則としてできない。監督会議を欠席した場合は棄権とする。
 - ・監督会議と平行してセッティングを行う。
セッティング、カッティングに関しては参加人数・団体数によって割り当てる。
詳細はプログラムに記載する。セッティングに当たった選手は8時45分に集合すること。
会議及びセッティング、カッティングに欠席した場合は棄権とみなす。
11. その他
 - ・**ゆかはダンプリングボードを使用する。(長さ18mダンプリングボードの往復で演技する)**
他の器具は、セノー製の公式器具を使用する。
 - ・競技時間はプログラム編成会議で決定し、ホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
 - ・ユニフォームのマークは、規定に合った大きさで所属校を表すものとする。また、トレーニングウェアについても所属団体を表すものとする。(HPでの服装に関する事項参照)

- ・撮影は、人数制限のため未定とする。
撮影場所は指定された場所・範囲のみとする。
演技の際に使用する音楽の著作権や本人の意図しない形での映り込みなどの理由により、動画のライブ配信やインターネット上に投稿するなどの行為は禁止とする。
- ・演技中の掛け声、フラッシュ使用の撮影禁止とする。
- ・参加者は、必ず引率責任者によって引率されること。団体の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、個人の引率責任者は校長の認める学校の職員とする。
- ・監督、コーチ等は校長が認める指導者とする。
- ・**監督・コーチ・選手・補欠以外の会場への入場は禁止する。(入場可能人数は未定)**
- ・**入場可能人数は本連盟による「新型コロナ感染対策ガイドライン」に準ずる。**
- ・チームリーダーは、監督・補欠・コーチのいずれかが兼任すること。
- ・コール時に引率者がいない場合は、練習及び大会参加は認められない。
- ・団体記録及び個人記録は、東京都高等学校体育連盟、(公財)全国高等学校体育連盟(インターハイ結果を含む)の各専門部ホームページにて公開される。

12. 参加者の中に新型コロナ感染が判明した場合の対応

- ① 大会前
 - ア 感染者、濃厚接触者と特定され、大会当日に登校を許可されていない者の参加は認めない。
 - イ 感染者が判明した場合、大会当日に会場内にいたすべての学校と役員等に連絡するため、直接連絡が取れる連絡先を申込用紙に記入すること。
- ② 大会期間中
 - ア 参加者は、必ず当日の朝、自宅で検温を行い、平熱であることを確認し会場に入ること。
 - イ 大会中に発熱等の症状が出た場合は、必ず大会本部に報告し指示を仰ぐこと。
- ③ 大会後
 - ア 新型コロナ感染が判明した場合、当該校顧問は速やかに専門部に報告すること。

2022年度 体操競技学年別1年生大会要項

主催 東京都高等学校体育連盟

主管 東京都高体連体操女子専門部

1. 期日・会場 **10月1日(土)** 会場: 錦城高校
 2. 参加資格
 - ・2022年度 学校登録(高体連)・選手登録(都体協)を完了した者。
 - ・1年生であること。
 - ・2022年度発行の申し合わせ事項の参加資格を満たす者。
 - ・新体操とは兼ねられない。
 3. 参加制限
 - ・1校1チーム(選手4名・補欠2名) + 個人(人数制限なし)。
3名以上の参加はチーム参加とする。
 - ・団体補欠は最大2名まで登録できる。個人選手は団体補欠を兼ねられる。
個人選手と団体補欠の入れ替えは代表者会議までとする。
 - ・当該年度、関東大会・全国大会の出場資格を得た者、出場した者は参加できない。
 4. 採点
 - ・採点は、(公財)日本体操協会制定の2022年版女子採点規則(変更規則I)、及び(公財)日本体操協会ホームページ掲載の最新情報を適用する。
 5. 表彰等
 - ・団体総合1位にトロフィー・賞状を授与する。2位～6位に賞状を授与する。
 - ・個人総合1位～3位に楯・賞状を授与する。4位～6位に賞状を授与する。
 - ・種目別1位～6位に賞状を授与する。
 6. 申し込み方法
 - ・メール添付で送信すること。 Mika_Suehiro@education.metro.tokyo.jp
 - ・プログラム係=都立白鷗高等学校附属中学校 南條 美佳 宛
 - ・**9月1日(木)～9月6日(火)**の間にメール添付で送信すること。
 - ・**9月27日(火)**までにホームページにてゼッケン番号を掲載する。
 7. 審判派遣
 - ・参加校はチーム・個人に関係なく最低1名を派遣すること。やむを得ず派遣できない場合チーム参加は**10,000円**、個人参加のみの場合は**5,000円**の分担金を参加費とともに納入すること(最大**10,000円**とする。)
 8. 補助役員
 - ・補助役員は感染症予防の観点から設定しない。
 9. 参加費
 - ・参加費は振込みとする。(振込み期限は**9月6日**とする)申し込み時点の人数分を納める。
⇒1チーム**10,000円** 個人**3,000円**
 - ・なお、振込みの際に振り込んだ学校の確認ができるように「学校名を明記」すること。
 - ・振込み控え書(コピーでも可)は参加申し込みの原本の裏面に貼付すること。
- 振込先⇒ みずほ銀行 本八幡支店 口座番号(1308843) 名義 高体連体操女子専門部 代表 楫野美穂
10. 監督会議(生徒不可)
 - ・**10月1日(土)**(9時予定 時間に関しては**9月27日(火)**までにゼッケンと同様に掲載する。)
 - ・錦城高校体育館にて行う
 - ・参加申込書の原本(裏面に大会参加費振り込みの際の控え書(コピー可)を貼付)を持参する。なお選手の入替えのある学校は、この原本を訂正し会議で申し出たうえで提出すること。
 - ・監督会議後の選手変更は原則としてできない。監督会議を欠席した場合は棄権とする。
 - ・監督会議と平行してセッティングを行う。
セッティング、カッティングに関しては参加人数・団体数によって割り当てる。
詳細はプログラムに記載する。セッティングに当たった選手は8時45分に集合すること。
会議及びセッティング、カッティングに欠席した場合は棄権とみなす。
 11. その他
 - ・ゆかは**ダンプリングボードを使用する**。(長さ18mダンプリングボードの往復で演技する)
 - 他の器具は、セノー製の公式器具を使用する。
 - ・競技時間はプログラム編成会議で決定し、ホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。

- ・ユニフォームのマークは、規定に合った大きさを所属校を表すものとする。また、トレーニングウェアについても所属団体を表すものとする。(HPでの服装に関する事項参照)
- ・撮影は、人数制限のため未定とする。
撮影場所は指定された場所・範囲のみとする。
演技の際に使用する音楽の著作権や本人の意図しない形での映り込みなどの理由により、動画のライブ配信やインターネット上に投稿するなどの行為は禁止とする。
- ・演技中の掛け声、フラッシュ使用の撮影禁止とする。
- ・参加者は、必ず引率責任者によって引率されること。団体の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、個人の引率責任者は校長の認める学校の職員とする。
- ・監督、コーチ等は校長が認める指導者とする。
- ・**監督・コーチ・選手・補欠以外の会場への入場は禁止する。(入場可能人数は未定)**
- ・**入場可能人数は本連盟による「新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」に準ずる。**
- ・チームリーダーは、監督・補欠・コーチのいずれかが兼任すること。
- ・コール時に引率者がいない場合は、練習及び大会参加は認められない。
- ・団体記録及び個人記録は、東京都高等学校体育連盟、(公財)全国高等学校体育連盟(インターハイ結果を含む)の各専門部ホームページにて公開される。

12. 参加者の中に新型コロナウイルス感染が判明した場合の対応

- ① 大会前
 - ア 感染者、濃厚接触者と特定され、大会当日に登校を許可されていない者の参加は認めない。
 - イ 感染者が判明した場合、大会当日に会場内にいたすべての学校と役員等に連絡するため、直接連絡が取れる連絡先を申込用紙に記入すること。
- ② 大会期間中
 - ア 参加者は、必ず当日の朝、自宅で検温を行い、平熱であることを確認し会場に入ること。
 - イ 大会中に発熱等の症状が出た場合は、必ず大会本部に報告し指示を仰ぐこと。
- ③ 大会後
 - ア 新型コロナウイルス感染が判明した場合、当該校顧問は速やかに専門部に報告すること。

2022年度 体操競技秋季大会要項

主催 東京都高等学校体育連盟
主管 東京都高体連体操女子専門部

1. 期日・会場 **11月20日(日)** **会場:錦城高校**
 2. 参加資格
 - ・2022年度 学校登録(高体連)・選手登録(都体協)を完了した者。
 - ・2022年度発行の申し合わせ事項の参加資格を満たす者。
 - ・メンバー構成は学年を問わない。
 - ・新体操とは兼ねられない
 3. 参加制限
 - ・人数制限のためエントリーを団体4名、補欠2名までとし、当日大会会場に来る事ができるのは団体4名、補欠1名までとする。但し当日参加できる選手の最大人数は4名までとする。3名以上は団体とし、1名、2名の場合は個人での参加となる。
 - ・当該年度、関東大会・全国大会の出場資格を得た者、出場した者は参加できない。
 - ・選手変更は代表者会議までとする。
 4. 採点
 - ・採点は、(公財)日本体操協会制定の2022年版女子採点規則(変更規則I)、及び(公財)日本体操協会ホームページ掲載の最新情報を適用する。
 5. 表彰
 - ・参加人数が100名以上の場合A,Bの二会場制、100名に満たない場合一会場制としそれぞれの会場で以下の通り授与する。
 - ・団体総合1位にトロフィー・賞状を授与する。2位～6位に賞状を授与する。
 - ・個人総合1位～3位に楯・賞状を授与する。4位～6位に賞状を授与する。
 - ・種目別1位～6位に賞状を授与する。
 6. 申し込み方法
 - ・メール添付で送信すること。 **Mika_Suehiro@education.metro.tokyo.jp**
 - ・プログラム係=都立白鷗高等学校附属中学校 南條 美佳 宛
 - ・**10月11日(火)～10月14日(金)**の間にメール添付で送信すること。
 - ・**11月15日(火)**までにホームページにてゼッケン番号を掲載する。
 7. 審判派遣
 - ・参加校はチーム・個人に関係なく最低1名を派遣すること。やむを得ず派遣できない場合チーム参加は**10,000円**、個人参加のみの場合は**5,000円**の分担金を参加費とともに納入すること(最大**10,000円**とする。)
 8. 補助役員
 - ・今年度、感染症予防の観点から補助役員は設定しない。
 9. 参加費
 - ・参加費を振り込む。(振込み期限は**10月14日**とする)申し込み時点の人数分を収める。なお、振込みの際に振り込んだ学校の確認ができるように「学校名を明記」すること。
 - ・1チーム10000円 個人3000円
 - ・振込み控え書(コピーでも可)は参加申し込みの原本の裏面に貼付すること。
- 振込先⇒ みずほ銀行 本八幡支店 口座番号(1308843) 名義 高体連体操女子専門部 代表 楫野美穂
10. 監督会議
 - ・**11月20日(日)**(9時予定 時間に関しては**11月15日(火)**までにゼッケンと同様に掲載する。)
 - (生徒不可) 錦城高校体育館にて行う
 - ・参加申込書の原本(裏面に大会参加費振り込みの際の控え書(コピー可)を貼付)を持参する。なお選手の入替えのある学校は、この原本を訂正し会議で申し出たうえで提出すること。
 - ・監督会議後の選手変更は原則としてできない。監督会議を欠席した場合は棄権とする。
 - ・監督会議と平行してセッティングを行う。
セッティング、カッティングに関しては参加人数・団体数によって割り当てる。詳細はプログラムに記載する。セッティングに当たった選手は8時45分に集合すること。会議及びセッティング、カッティングに欠席した場合は棄権とみなす。
 11. その他
 - ・ゆかはダンプリングボードを使用する。(長さ18mダンプリングボードの往復で演技する)

他の器具は、セノー製の公式器具を使用する。

- 競技時間はプログラム編成会議で決定し、ホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
- ユニフォームのマークは、規定に合った大きさで所属校を表すものとする。また、トレーニングウェアについても所属団体を表すものとする。(HPでの服装に関する事項参照)
- 撮影は、人数制限のため未定とする。
撮影場所は指定された場所・範囲のみとする。
演技の際に使用する音楽の著作権や本人の意図しない形での映り込みなどの理由により、動画のライブ配信やインターネット上に投稿するなどの行為は禁止とする。
- 演技中の掛け声、フラッシュ使用の撮影禁止とする。
- 参加者は、必ず引率責任者によって引率されること。団体の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、個人の引率責任者は校長の認める学校の職員とする。
- 監督、コーチ等は校長が認める指導者とする。
- **監督・コーチ・選手・補欠以外の会場への入場は禁止する。(入場可能人数は未定)**
- **入場可能人数は本連盟による「新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」に準ずる。**
- チームリーダーは、監督・補欠・コーチのいずれかが兼任すること。
- コール時に引率者がいない場合は、練習及び大会参加は認められない。
- 団体記録及び個人記録は、東京都高等学校体育連盟、(公財)全国高等学校体育連盟(インターハイ結果を含む)の各専門部ホームページにて公開される。

12. 参加者の中に新型コロナウイルス感染が判明した場合の対応

- ① 大会前
 - ア 感染者、濃厚接触者と特定され、大会当日に登校を許可されていない者の参加は認めない。
 - イ 感染者が判明した場合、大会当日に会場内にいたすべての学校と役員等に連絡するため、直接連絡が取れる連絡先を申込用紙に記入すること。
- ② 大会期間中
 - ア 参加者は、必ず当日の朝、自宅で検温を行い、平熱であることを確認し会場に入ること。
 - イ 大会中に発熱等の症状が出た場合は、必ず大会本部に報告し指示を仰ぐこと。
- ③ 大会後
 - ア 新型コロナウイルス感染が判明した場合、当該校顧問は速やかに専門部に報告すること。

2022年度 全国高校選抜体操競技大会予選会 要項

主催 東京都高等学校体育連盟・東京都教育委員会
主管 東京都高等学校体育連盟体操女子専門部・東京都体操協会

1. 期日・会場 ・ **11月27日(日)** **会場:国士舘大学多摩南野キャンパス**
2. 参加資格
 - ・大会当日までに、2022年度 学校登録（高体連）・選手登録（都体協）を完了した者。
 - ・年齢は、4月2日を起算して19歳未満のものとする。但し、同一学年の出場は1回に限る。
 - ・チームの編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成を認めない。
 - ・転校後6カ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転居等やむを得ない場合は、当該高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
 - ・体操競技の部と、新体操の部を兼ねてもかまわないものとする。
3. 参加制限
 - ・インターハイ予選の出場資格を持った1・2年生と関東大会予選での上位者（上限20名）
 - ・個人戦のみとする。（20名に満たない場合、除いた3年生の所属する学校から順次埋めていく。その人数に関しては、インターハイ予選の結果により再度発表する。）
4. 競技規則
 - ・採点は、（公財）日本体操協会制定の2022年版女子採点規則（変更規則I）及び（公財）日本体操協会ホームページ掲載の最新情報を適用する。
5. 代表決定
 - ・代表者は関東大会・インターハイの結果により人数が割り当てられるため、後日決定する。
7. 申込方法
 - ・右記のメールアドレスに送信すること **Mika_Suehiro@education.metro.tokyo.jp**
- *プログラム係＝都立白鷗高等学校附属中学校 南條 美佳 宛
 - ***10月17日(月)～10月21日(金)**の間にメール添付で送信すること。
 - ***11月22日(火)**までにホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
8. 審判派遣
 - ・参加校は最低1名(2種以上)を派遣すること。やむを得ず派遣できない場合は**5,000円**の分担金を参加費とともに納入すること。
9. 補助役員
 - ・補助役員は感染症予防の観点から設定しない。
10. 参加費
 - ・参加費は振込みとする。（振込み期限は**10月21日(金)**とする)申し込み時点の人数分を収める。
⇒ 一人 **3,500円**
なお、振込みの際に振り込んだ学校の確認ができるように「学校名を明記」すること。
・振込み控え書（コピーでも可）は参加申し込みの原本の裏面に貼付すること。
- 振込先⇒ みずほ銀行 本八幡支店 口座番号（1308843）名義 高体連体操女子専門部 代表 楫野美穂
11. 監督会議（生徒不可）
 - ・ **11月27日(日) 9時予定**（**11月22日(火)**までにゼッケンと同様に掲載する。）
体育館で行う
 - ・参加申込書の原本（裏面に大会参加費振り込みの際の控え書（コピー可）を貼付）を持参する。なお選手の入替えのある学校は、この原本を訂正し会議で申し出たうえで提出すること。
 - ・監督会議後の選手変更は原則としてできない。監督会議を欠席した場合は棄権とする。
12. その他
 - ・競技時間はプログラム編成会議で決定し、ホームページ上にゼッケン・審判等を掲載する。
 - ・ユニフォームのマークは、規定に合った大きさで所属校を表すものとする。また、トレーニングウェアについても所属団体を表すものとする。（HPでの服装に関する事項参照）
 - ・撮影は、人数制限のため未定とする。
撮影場所は指定された場所・範囲のみとする。
演技の際に使用する音楽の著作権や本人の意図しない形での映り込みなどの理由により、動画のライブ配信やインターネット上に投稿するなどの行為は禁止とする。
 - ・演技中の掛け声、フラッシュ使用の撮影禁止とする。

- ・参加者は、必ず引率責任者によって引率されること。団体の引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、個人の引率責任者は校長の認める学校の職員とする。
- ・監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に加入していることを条件とする。
保険の加入用紙のコピーを監督会議で提出すること。
- ・監督・コーチ・選手・補欠以外の会場への入場は禁止する。（入場可能人数は未定）
- ・入場可能人数は本連盟による「新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」に準ずる。
- ・競技会場には選手及び監督1名のみ入場とする。
- ・コール時に引率者がいない場合は、練習及び大会参加は認められない。
- ・団体記録及び個人記録は、東京都高等学校体育連盟、（公財）全国高等学校体育連盟（インターハイ結果を含む）の各専門部ホームページにて公開される。

13. 参加者の中に新型コロナウイルス感染が判明した場合の対応

- ① 大会前
 - ア 感染者、濃厚接触者と特定され、大会当日に登校を許可されていない者の参加は認めない。
 - イ 感染者が判明した場合、大会当日に会場内にいたすべての学校と役員等に連絡するため、直接連絡が取れる連絡先を申込用紙に記入すること。
- ② 大会期間中
 - ア 参加者は、必ず当日の朝、自宅で検温を行い、平熱であることを確認し会場に入ること。
 - イ 大会中に発熱等の症状が出た場合は、必ず大会本部に報告し指示を仰ぐこと。
- ③ 大会後
 - ア 新型コロナウイルス感染が判明した場合、当該校顧問は速やかに専門部に報告すること。

